

彙報

京都帝國大學文學部哲學科 △印選科生

大正九年度卒業論文題目 ○印委託生

○哲學專攻

宗教的意識

批判哲學と歴史哲學、カント、哲學への瞥見

村主岩吉

三木清

認識の對象

森川禮二郎

○心理學專攻

意志概論

大脇義一

○倫理學專攻

佛教に於ける基本的倫理觀念を論じて社會道德問題に及ぶ

井上義昌

デモクラシーの發展とその倫理的考察 自賀田廉一

○教育學教授法專攻

勤勞教育の研究

畑中幸之輔

山鹿素行于教育論の根本問題

加藤仁平

教育と宗教

横田秀英

適應教育論

辻幸三郎

日本勞動者教育序論

有賀敦義

體育論を序し引いて發護上より見たる兒童問題に及ぶ

采學隆教

○社會學專攻

最低賃銀法の研究

都呂須玄三

On Eugenics and a few Deductions, Sociological &

Ethical, therefrom.

白井頼吉

自我意識の發生及本質に就いて

△馬場剛

婚姻進化的社會學的老察

△村田太平

哲學倫理學會

六月五日午後六時より學生集會所に於て月曜會と合同、近く佛國留學の途に上らるゝ山内得立宇野圓空二學士のために送別晚餐會を開催西田、朝永、藤井、波多野、田邊の諸博士其他會員參集、談合裡に二氏の健在を祈りて九時散會す。

寄贈雜誌

哲學研究、丁酉倫理講演集、心理研究、東洋哲學、六合雜誌、佛教研究、六條學報、文化運動、同志社論叢、學校教育、内外教育評論、國民教育、教育學術界、教育界、教育研究、教育時論、東京教育、靜岡教育、近江教育、岐阜教育、三重教育、愛知教育、都市教育、信濃教育、佐賀教育、藝師教育、長崎縣教育、宮城教育、愛媛教育、